

レアメタル・ニュース

2016年1～6月の記事索引

(右端は発行年月)

市場を中心とした分類

政 策	中国のInの第1次ELは五鉱・華錫の発給遅れ8%減	1.16
	中国のSbの第1次ELは華錫の発給遅れ13%減	2. 1
	中国の税則委員会が16年の輸出入関税を据置き	2. 1
	希少金属・元素戦略の合同シンポ終了し新プロに移行	3. 1
資 源	海底探査用ロボットがCoクラストを全自動調査	2.16
	JAMSTEC／高知大、水深5km超でCoクラスト発見	3. 1
	JAMSTECら、伊平屋北海丘に硫酸チムニーが急成長	3.16
	JOGMEC、セルビアで銅・金など共同探鉱	5.24
	海水熱水鉱床、南ア・白金開発の評価資源量が増加	6.16
	DOWA、墨ロス・ガトス亜鉛プロジェクトで権益取得	6.24
リサイクル	アルミ缶リサイクル協会は16年需要を225億缶と予測	3. 1
	三菱マテ、家電搭載モーターから希土類を効率回収	4. 1
	筑波大、紅藻で廃液中の金、パラジウムを効率回収	4.16
	触媒資源化協会の15年回収実績4,407億円、2%増	4.24
	アルミ缶リサイクル率、輸出含め90%超を達成	6.24
半導体材料	トクヤマがマレーシア工場で1,234億円の減損損失に	2. 8
シリコン	15年のウエーハは200mm復調で3%増の104億in ²	2.16
	16年単結晶は200mm回復で4%増8,440t—新金協	3. 1
	半導体材料はバック減り1%減の\$434億 (SEMI)	4.24
	東北大ら、るつぽからの汚染少ない単結晶引上げ技術	4.16
	ポリSiの国内3社は供給過剰による価格調整に苦心	5.24
	ポリSiの来年の世界需要は主要生産者の能力超えへ	6. 1
	中国のポリSiの1Q輸入は日米中のPV好調で35%増	6. 1
	日本のポリSi輸入はPV低迷で減少も国内販売は回復	6. 1
	1Qのウエーハ出荷は3.8%減とマイナス幅拡大	6. 8
化合物	15年度上期は可視LED低迷し147億円で6%減	2.24
	15年度は可視・赤外LED低迷でGaPとGaAs大幅減	6. 1
半導体デバイス	GaNでLED・パワーデバイス開発—天野名大教授語る	1.16
	SIC①Si系ダイオードの置換進む—富士電機大月氏	2. 8
	SIC②パワー密度が高くIGBT代替のスイッチ素子へ	3.24
	16年はPC離れ・スマホ鈍化で2年連続の縮小(WSTS)	6.16
	AIST・名大が共同ラボ GaN-OIL 設立	6.16
製造装置	15年度の半導体・FPD装置出荷は7.4%増に下方修正	1.24
	15年の半導体装置は\$365億で2.6%減(SEMI・SEAJ)	3.24
	16年1～3月の半導体装置が13%減の\$83億と低迷	6.16
電子機器	16年の電子情報産業は5年連続のプラス成長(JEITA)	1. 8
	FPDの15年国内出荷額は4Kが36%に—JEITA	2. 1
	FPDは印と4K普及で成長もPC・タブレットは横ばい	2.24
電子材料・部品	戸田がノイズ抑制のNFC・アンテナ一体タグを開発	2. 1
	住金鉱、LT、LN増産計画を40万枚まで引き上げ決定	2. 8
	東大、有機薄膜太陽電池用にNb-TiO ₂ 透明電極を開発	2. 8
	豊橋技科、紫色励起の赤色蛍光体材料Li-Ta-Ti-O開発	3. 1
	電子材料は中国失速も部品は高成長(JEITA・METI)	3. 8
	村田ら、Mg、Nb同時添加でSc:AlNと同等の圧電性能	4. 1
	フルヤ金属が4N5Irと5NRuで世界初の量産設備導入	4.16
	阪大、SiCチップを銀ペースト焼結結合材で自己修復	4.16
	筑波大、誘電体Li:KTMでナノサイズ極性領域を検出	5. 1
	東洋炭素／関西学、SiCエピウエーハ平坦化技術開発	5.24
	東工大／岡山大、トランジスターのチャネルにHfS ₂	5.24
	北大、エレクトロクロミズム材としてWO ₃ に着目	6. 1
光産業	15年度出荷額は太陽光発電の落込みで3年ぶりに減少	4. 1
光部品・材料	NTT、Nb使い20～25年にも位相共役変換を実用化	3.24
磁性材料	BMの日系世界生産は997億円と車載RE磁石で堅調	2. 1
	日本の15年生産額はRE低迷で縮小(JEITA・METI)	3. 8
	東北特、FeCo系振動発電素子で動作するセンサー開発	3. 8
	パナ、NANOMET使用のモーター搭載圧縮機を試作	3.16
	NIMSら、層状PdCoO ₂ などで負の磁気抵抗効果を観測	4.24
	東大、半強磁性体MnGeで巨大な異常ホール効果確認	6.24

	東北大、磁性半導体Mn注入GaAsの強磁性発現機構解明	6.24
記録材料	産総研、MRAMの記憶安定性向上で素子20nm以下に	2. 1
	北大、SrCoOxの電気抵抗と磁性状態の情報を同時記憶	4.24
2次電池	日立マクセルがエネルギー密度倍増の小型LIBを出荷	2. 1
	15年国内生産は車載LIB単価がNiMHに肉薄(METI)	3.16
	トヨタら、Li-Si-P-S-Cl固体電解質で出力3倍超実現	4. 1
	三菱ガスが16年中に全固体Li用電解質を数kgで販売	4. 8
	日立造船は独自プレス技術で全固体Li電池を2種出荷	4. 8
	NIMS、LIB用のSi系負極で高容量と長寿命を両立	6. 1
	東北大、LIBの非晶質SiO ₂ 負極の内部構造を解明	6. 1
	住電が米電力会社とレドックスフロー電池の実証実験	6.24
1次電池	Li電池の15年国内生産は円安で回復続く(METI)	4.24
	15年のアルカリ電池は円筒形の輸入減で縮小(METI)	4.24
	日立マクセルが円筒形リチウム電池の生産能力増強	6.24
太陽電池	日本のPVの15年総出荷は8.6GWで2割減(JPEA)	3. 1
	リコー、17年度に色素増感太陽電池の実用化めざす	3. 1
	シャープ、化合物3接合型で変換効率31.17%達成	6.16
	15年のPV導入量は中国が4割増え50GWで2%増	6. 8
	日本の16年1Q総出荷はFIT改正法を前に24%減	6.16
	ソーラーフロンティア東北工場が本格稼働	6.16
風力発電	15年導入量は4年ぶりの200MW台(JWPA)	3. 1
燃料電池	活性、耐久性などの向上目指した電極触媒の研究進む	1. 8
	エネファームの15年度上期販売は2.2万台、3%増	1. 8
	田中、白金族扱う強み活かしPEFC触媒事業に専念	1. 8
	キャタラー、独自技術で触媒の活性高めMIRAIで採用	1. 8
	電通大、Pt ₃ Co表面にSnO ₂ 配した独自触媒を開発	1. 8
	エネルギー安全保障の観点で水素社会の実現重要	1. 8
	豊田自動織機、FCフォークリフトを年末に発売	1. 8
	東工大、Pt ₁₉ サブナノ粒子に20倍の質量活性	1. 8
	東芝が余剰電力の水素貯蔵と燃料電池システムを開発	3. 8
	三菱日立パワーが250kW級大型SOFCを来年度発売	3. 8
	分子研、H ⁺ を電荷担体とする電解質LSLHOを開発	4. 1
	東大／阪大、SOFC電解質YSZの性能向上に新指針	4.16
	米Bloomがガス安追い風にScSZ系SOFCで受注拡大	5.24
超伝導	東大ら、超強磁場52Tに耐えるMoS ₂ 原子膜を開発	2. 1
	東工大、鉄セレン極薄膜で35K、バルクの4倍を実現	4.24
	超伝導応用開発で産学官24機関による新組織発足	6.16
	慶大ら、架橋CNT上に窒化ニオブ・ナノワイヤー形成	6.16
	岡山大、Cu-Bi-Seでトポロジカル超伝導状態を観測	6.16
熱電変換	産総研、PbTe内に異種ナノ構造形成し効率11%達成	2. 1
太陽光熱変換	NIMS、TiNナノ粒子で水を効率約90%で加熱・蒸留	2. 8
触媒	北大、可視光を使い大気中の窒素をアンモニアに変換	3.16
	日本の15年出荷実績は9.5万t、2%減少	4.16
	15年の触媒用原料消費はバナジウムなど4品目で増加	4.16
	東北大、セリア触媒を用いてCO ₂ からPCを直接合成	5. 1
	東大、Ir:SrTO ₃ 光触媒電極で水分解し水素を効率製造	6.24
新物質・新機能	東北大、-70℃で金属に変わるTiSe ₂ 原子層薄膜作製	2. 8
	豊田中研、化学的に安定な2層構造シリセンを合成	3. 1
	阪大、磁性とディラック電子を持つEuMnBi ₂ を合成	3. 1
	京大、SrRuO ₃ /GdScO ₃ 界面構造を操作し機能特性を制御	3.24
	東北大、3次元空間に質量ゼロの電子を持つNb-P発見	5.24
特殊鋼	九大／長野鍛工、HPS法を応用しNi基の成形性改善	5. 1
	日立金属がマルエージング鋼の新製造方法を開発	6.24
フェロアロイ	日本の15年生産は111万t、2%増	4.24
粉末冶金	15年生産は軽自動車増税で5%減の9.5万t(METI)	3.16
	鉄粉・Ni粉は堅調も銅粉は国内外で低迷(JPMA)	3.16
	Al粉の内需は塗料とコンデンサ底堅く円安で単価上昇	3.24
3D造形	大同、3D造形のSiC製熱変換器を熱処理炉に採用	3.24
超硬工具	日本の15年生産は5,972t、2%成長	3. 8
	日本の15年超硬用原料消費はWCが4,600t、4%減	3. 8
	三菱マテ、Al含有60%超のTiAlN膜で寿命4倍を実現	3.24
耐火物	15年国内生産はZr質れんがが板ガラス復調で13%増	4. 1
非鉄金属	日本の15年生産はSiウエーハなど6品目で増加	3. 8
レアメタル	15年輸入は1.6兆円で3%減、中国失速し資源の冬に	2.16

貿易	15年貿易総額は円安で輸出増え2.9兆円で横ばい	2.16
	輸出は Si ウエーハ, Ti, RE 増え2%増の7,192億円	2.24
	1~3月貿易総額が需要低迷, 相場安, 円高で21%減	5. 8, 16
国際市況	1~3月は資源離れで Ni 下落/生産停止で Co 回復	3.24
	4~6月は大手生産者の減産などでMoやVが上昇基調	6.24
	スクラップ 新地金の国際相場が重く全品目が値下り気配に	1.16
市況	軟調な Ni 相場の影響で SUS, Ni 合金が下落気配	2. 1
	Ti 新地金相場が弱く Ti 系合金が値下り気配	3. 1
	Ti 新地金相場が重く Ti 系合金が再び値下り気配	5. 1
企業・業界団体	鉄鋼は中国の過剰生産で経験ない領域まで需給が緩和	1.16
	特殊鋼は水素社会の到来, リニア着工が消費伸びすか	1.16
	アルミ協会は土木や建築向けに需要掘起し目指す	1.16
	日本鉱業協会の課題は資源の安定供給と電力問題	1.16
	タングステン, モリブデンは新規用途の可能性も多く	1.16
	JEITA は CPS・IoT 社会のため環境整備を進める	1.16
	電池はメーカー同士の競争がグローバル規模で加速	1.16
	半導体・FPD装置はイノベーション税制で競争力強化	2. 1
	日本マグネシウム協会は自動車の軽量化分野に注目	2. 1
	機械工具は内需頼み鮮明化し海外市場獲得が重要課題	2. 8
	粉末冶金は自動車需要の下支えで16年生産も安定予測	2. 8
	新金属協会は設立日から60年後の記念式典を開催	2.24
	日本アルミ協会, 新会長に三菱アルミ社長の濱地氏	6.16
	JEITA, 新会長に日立製作所社長の東原敏昭氏	6.16

元素別の分類 (ABC 順)

アンチモン	相場は \$ 6,000に回復も中国実需弱く 今後は弱含み	6.24
	中国の15年の金属輸出は密輸取締り強化で急増	6.24
	日本の製品輸入は15年と16年1~4月に減少続く	6.24
ビスマス	今後は FYME 指定倉庫の在庫の行方が焦点に	6.16
	国内需要は15年後半から合金や触媒で微増の動き	6.16
	ニカド向けが振るわずもインドのめっき用途が好調	2. 1
カドミウム	国際相場は底値から4割上昇するも期待値は低く	4.16
	世界需給はニカド向けの低迷や亜鉛増産で緩む	4.24
	コバルト 国際相場は過剰感の解消で回復に向かう	2. 8
クロム	世界需要は中国の EV 実用化で成長が期待される	2. 8
	1~3月価格は生産国の大幅値下げで100c, 11%安く	3. 1
	中国の高炭素フェロは57~60c まで続落	3. 1
ガリウム	南アの15年高炭素フェロ輸出は359万 t, 1%増	3. 1
	中国トレーダーの買い控えなどで鉱石の相場続落	3. 1
	ロシア品の潤沢さなどで金属は \$ 7,700で軟調脱せず	3. 8
ゲルマニウム	日本重化学工業が18年ぶりに商業生産を再開	6. 1
	高炭素 FeCr の4~6月積み対日基準価格は10%安	6.16
	鉱石の国際相場はUG2, トルコ品ともに上昇基調へ	6.16
インジウム	国際相場が15年12月上旬に \$ 120~150に低迷	1.16
	\$ 110~150に調整も中国の能力削減で底打ち期待	5. 1
	廃LED照明のリサイクルを業界初の事業化一法政大	6.24
リチウム	国際相場は昨春の価格調整が1月に下げ止まり	4.16
	FYME 破たんも在庫流出は政府処理で当面遠のく	5.24
	15年国内需要は光ファイバー拡大もPETボトル縮小	5.24
マグネシウム	1月建値は4.2~4.6万円/kgで千円ずつ値下り	1.16
	FYME破たん後の調整は一巡も実需の牽引役が不在	6.16
	16年の新地金供給は相場低迷で25%減の510t	6.16
マンガン	中国は15年に地金輸出を再開し日韓の輸入が回復	6.24
	がん研ら, 16年3月にも BNCT の臨床試験開始めざす	4. 1
	16年のリチウム国内需要見通しは2.2万 t, 4%成長	5. 1
ニッケル	相場は炭酸塩, 水酸化物とも15年末から強基調	5. 1
	SQM, 16年生産は計4.6万~4.8万 t, 2割増見通し	5. 1
	16年輸入は炭酸塩, 水酸化物とも増える可能性が	5. 1
ニオブ	理研, CO ₂ を原料に構造の異なるLiB化合物を合成	5. 1
	マグネシウム電池が未電化地域や発展途上国で需要増	1.16
	エネルギー創成循環が携帯向けのMg電池を販売開始	1.16
レアアース	アクモホールディングスが大型Mg電池の開発進める	1.16
	Mg電池はEVやHV向けバッテリーで採用を目指す	1.16
	神戸製鋼所の新開発アルミ合金はMg添加で強度向上	2. 1
セレン	藤倉ゴムが16年夏からMg電池を自治体向けに販売	3.16
	古河電池が家庭向けのマグボックス小型版を販売開始	3.16
	SAITECがMg蓄電池向けの正極材料と電解液を開発	3.16
タンタル	国内需要は自動車のアルミ化進展で純Mg地金が増加	4.16
	アルミ圧延品の15年出荷は201万 t—アルミ協会	4.24
	トルコの大手鉱山会社で商業生産を開始—AMJ	5.24
テルル	最大手タテホ化学が第2工場を新設	6.16
	鉱石価格は \$ 3.88で年初から123%値上がり	4.24
	鉄鋼向け需要鈍化などで相場が \$ 1,950, 5%値下がり	3. 1
チタン	鉱石の急騰映しシリコマンガンが \$ 870, 4割高く	4.16
	EMD は中国のアルカリ電池と LIB 好調で需給均衡	4.24
	日本の15年タンモリ生産は225億円, 17%減少	4.16
貴金属	タンモリの粉末生産と原料消費は金属W生産が1%減	4.16
	住友商事はアンバトビーで約770億円の減損損失	3. 1
	東邦チタニウムはニッケル粉の新工場を若松に建設	3. 1
バナジウム	過剰感が解消に向かうも資源離れが足かせに	3. 1
	16年は4.3万 t の供給不足—住友金属鉱山予測	3. 1
	新日鐵住金が日本エネルギー学会進歩賞を授賞	4. 1
ジルコニウム	CBMM は16年フェロ販売を6.4万~6.5万 t と計画	2. 1
	フェロニオブの15年ブラジル輸出は7万 t, 4%減	2. 1
	15年平均価格は春先に一時反発も2~5割下落	1.16
パラジウム	中国の15年輸出は安値競争に回帰し3.5万tで26%増	2. 8
	金属の1月輸入価格はイットリウムのぞき調整続く	2. 8
	2月の輸入価格は Ce, La, Sm, Tb, Dy が価格調整	3.24
金	15年国内需要はNd・La回復も研磨材低迷(新金協)	4. 1
	金属の3月輸入価格は Ce, La, Tb 調整	4.24
	住山が PHAL 活用し18年から7.5tの酸化 Sc 供給	5.24
タングステン	金属の5月輸入価格はNd, Tb, Dyがわずかに反発	6.16
	神大, 回収率95%のプロセスを開発	3.16
	世界需要は中国やインドなど主要市場で冷え込み続く	5. 1
タングステン	1~3月相場は精鉱タイト感で上昇続く—AMJ西野氏	1.16
	精鉱の値上がりなどで国際相場は \$ 173で底打ち感が	3.16
	中国SRBが3月末にも精鉱国家備蓄の再入札実施か	3.16
タングステン	精鉱の値上りでフェロタングステンが \$ 23.2, 7%高く	3.16
	4~6月相場は精鉱の値上がりで上昇続く—AMJ	4. 1
	日本の15年タンモリ生産は225億円, 17%減少	4.16
タングステン	タンモリの粉末生産と原料消費は金属W生産が1%減	4.16
	韓WOLTECHが小型炉でFeWを短納期・安定供給	6. 1
	日本の15年需要は435t, 37%増—新金協	5. 1
タングステン	日本の15年内需は22t で前年比28%減少	5. 1
	新日鐵住金とフランス・SAFRANが長期供給に合意	2. 1
	東邦チタニウムがサウジアラビアに合弁会社を設立	3.16
タングステン	15年スポンジ生産量は増加の見通し—日本チタン協会	3.16
	展伸材の15年出荷量は PHE や造水がけん引し10%増	3.24
	スポンジは過剰感が強く需給ギャップの解消は困難	4. 1
タングステン	15年のスポンジ生産は需要回復で3年ぶりの成長達成	6. 1
	アメリカ展伸材市場は3年ぶりのプラス成長	6.24
	15年の国内生産は軽・HV 低迷で17.5万 t と2%減	4.16
タングステン	FeV の国際相場は中国生産者の減産で小反発	3. 8
	ブラジルの V ₂ O ₅ 輸出量は前年比6.3倍に	3. 8
	日本ガイシ, 今夏にも Zr-Cu ワイヤーの量産開始	2. 8
タングステン	15年はプラチナ, パラジウムの供給不足幅が縮小—JM	1. 8
	ミツフジ, 銀めっき繊維がウェアラブル向けに販売増	2. 1
	田中の15年投資地金扱い実績はPtが過去最高を更新	2. 1
タングステン	プラチナが \$ 863と続落相場に底打ちムード	2. 8
	16年実施予定の南アの労使交渉は長期化の恐れ限定的	2. 8
	失望売りでパラジウムの国際相場が安く	2. 8
タングステン	田中の15年宝飾品買取りは金, 白金, 銀とも減少	3. 8
	田中, 水電解 Ir 触媒の表面積制御, 量産化に成功	3.24
	南アの15年白金族輸出実績はストの反動で軒並み増加	3.24
タングステン	16年プラチナ世界需給は4t の供給不足—WPIC	4. 1
	4~9月のイリジウム国際相場は緩やかな上昇続く	4.16
	ルテニウムは下値堅く当面は \$ 40台で推移見通し	4.16
タングステン	15年のイリジウム, ルテニウム輸入は16t, 17%増	4.16
	田中の1~3月投資用地金取扱い実績はPt販売2.7倍	4.24
	5月にも南アで白金族の労使交渉が開始の見通し	5. 1